

対人事故は高額になるケースが！

※本事故事例集は、実際の事故事例を参考にして作成しています。

お客様から車検整備の依頼があり、加入工場の従業員がお客様の自宅で車を預かり、自工場まで運転している途中、前方をよくみていなかったことが原因で、横断歩道を渡っている歩行者(81歳・男性)と接触してしまいました。

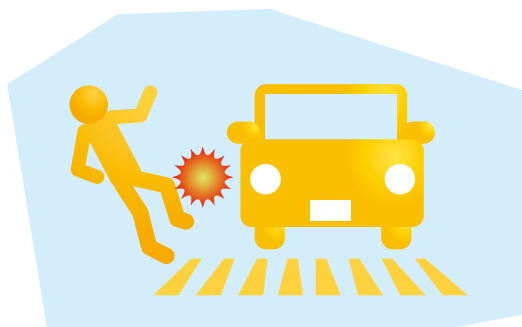
支払保険金

22,081,721円
(自賠償保険を含む)

費用	金額
治療費(入院費を含む)	1,678,526円
入院雑費	53,900円
看護料	328,770円
通院交通費	4,700円

費用	金額
傷害慰謝料	1,361,035円
後遺障害逸失利益	10,582,342円
後遺障害慰謝料	8,058,128円
その他費用	14,320円

- 整備事業者が整備受託車を運転中の事故はお客様が加入している自動車保険は使えません！
万が一のために整備業賠償共済保険へのご加入をお勧めします。
- 対人事故は賠償金が高額になるケースがあります。とりわけ高齢者層より若年層の方がより高額になる傾向があります。賠償金を自社で補うのはもはや困難なレベルですので保険で備えることが重要です。



お問い合わせ先

一般財団法人全国中小企業共済財団(全共済)

TEL 03(3264)1511

「日整連自動車整備業賠償共済保険」の詳細はパンフレットをご参照ください。補償概要につきましては右の二次元コードから動画でご確認いただけます。

